



東京地区生コンクリート協同組合  
〒103-0027東京都中央区日本橋3丁目2番5号  
電話番号 (03) 3271-2181  
URL: https://www.t-namakyo.jp/  
発行責任者 高村 尚

## ＝協組の動き＝

### (12月)

9日(月) 理事会(No. 1112)  
23日(月) 理事会(No. 1113)

### (2020年1月)

14日(火) 理事会(No. 1114)  
27日(月) 理事会(No. 1115)

### 2020年新年賀詞交歓会

日時: 1月6日(月)  
12時～

場所: 第一ホテル東京  
東京地区生コンクリート協同組合



### ながら運転罰則強化

事故を起こすと一発免許停止!

スマホ使用は停車時に

吉田建材株式会社

## 東京協組

# 2019年の主な出来事

### (1) 適正価格の獲得に向けて

既報のとおり、2020年4月1日引合い受付分より“生コン価格の改定(+1,000円/m<sup>3</sup>)”を実施します。これまで各組合員は様々なコスト削減に努めてきましたが、ここに来て、骨材の品代並びに輸送費、生コン輸送費、働き方改革への対応コスト等の増加が耐えきれないほどの負担となっています。

今回は価格改定に加え、“祝祭日出荷特別割増料金及びキャンセル料の改定”、“戻りコン有償化における取消料の改定”も、同年4月1日出荷分より実施いたします。

担当理事によるゼネコンへの要請活動も終了しました。組合員一致団結のもと、目標達成に向けて鋭意努力していきます。

### (2) 出荷は五輪特需の反動から回復へ

2019年度上期の出荷は1,421千m<sup>3</sup>となり、年初計画比81.2%、前年度比81.1%と共に大きく割り込みました。これは、東京五輪・パラリンピック関連需要が概ね終了したことに加え、再開発工事向けの出荷が台風被害の影響や五輪・パラリンピック開催期間中の施工不安を見込んだ工程調整により年初計画を下回ったことによるものと思われます。

下期に入り10月については、これ迄の出荷推移及び杭工事の状況から判断して低迷する需要は底を打ったものと思われます。月間の割決数量も310千m<sup>3</sup>(前年比405.6%)と今年度最高水準を記録、新たな再開発案件も視野に入ってきており、以降の出荷は復調

するものと期待しています。

### (3) 斎藤理事長再任と新体制発足

5月の通常総会において新理事が選任されました。その後の理事会において代表理事に斎藤昇一氏が再任され2期目がスタートしました。

### (4) ホームページ開設

協組からの情報発信と生コン業界のイメージアップに貢献するため開設しました。昨今のネット情報の影響力を考慮すると、地道な情報発信こそ王道であるという認識のもと、内容の充実と更新のスピードアップに努めて参ります。

### (5) 各WGの活動

喫緊の課題解決のため4月に以下の3つの新ワーキングの設置と現行ワーキングへの新テーマの追加を行い、徐々に成果を上げつつあります。

- ・IT推進WG
- ・女性活躍推進WG
- ・働き方改革WG
- ・イメージアップ推進WGの新テーマ(学生アルバイト体験制度の構築)

### (6) JIS改正への対応

本年3月に改正されたJIS A5308レディーミクストコンクリートに対応するため、9月1日に配合計画書と納入書の様式を変更しました。

### (7) 販売管理システム見直し

本年4月に7年振りにオンラインシステムを更新しました。OSを最新のWindows 10に更新し、ワイドディスプレイを採用するなど使い勝手が向上しました。

## コラム

松本 正信



今年の秋は、妻と我が家お気に入りの東北温泉巡りをしようと計画。1日目は、会津湯野上温泉の民宿「にしきや」。ゆったりした檜風呂に入り、地元の酒「飛露喜」を飲みながら昔ながらの郷土料理を食べて明治の古民家の奥座敷でゆっくりと休む。民宿とは思えない主人のおもてなしが好きです。2日目は、岩手県花巻南温泉郷の「大沢温泉・湯治屋」。宮沢賢治ゆかりの宿で7つある湯のうち岩組みの露天風呂「大沢の湯」がお気に入りです。自炊もできますが、食堂「やはぎ」で一杯飲みながら山の幸を楽しみま。昔ながらの湯治宿で時を忘れて過ごすのが好きです。3日目は、宮城県川渡温泉。鳴子温泉の「滝の湯」に入った後に、近くの「いろは食堂」でラーメンを食べるのが定番です。・・・うまく予約も取れたのですが直前に急用ができてしまい、残念ながら大沢温泉と鳴子温泉はキャンセル。「とら食堂」で白川ラーメンを食べ「にしきや」に泊まり、中禅寺湖経由で帰るという旅になってしまいました。

学生時代の節約(貧乏)旅行の際に、お風呂代わりに温泉地の元湯や共同浴場に入り、雨を避けるために湯治宿に泊まったのが始まりで温泉が好きになりました。社会人になってからは少し温泉熱

も冷めていましたが、50歳のころ頃から元湯や共同浴場と湯治宿の湯に入る温泉巡りを楽しんでいます。

印象に残るお気に入りの湯をいくつか紹介します。①八甲田「酸ヶ湯温泉」。ヒバ千人風呂(混浴)が有名ですが、冬に行くと豪雪地帯で別世界。②乳頭温泉郷の「鶴の湯」。山奥にある乳白色の露天風呂が最高。③「黄金崎不老不死温泉」波打ち際であって眼前に日本海が広がる温泉。④花巻温泉郷「鉛温泉・藤三旅館」。古い湯治宿の立ちながら入浴する白猿の湯。⑤蔵王温泉・「大露天風呂」。溪流を流れているのが水でなく温泉。⑥「蔦温泉」。奥入瀬溪流近くの一軒宿。⑦別府温泉「竹瓦温泉」。別府は大温泉地ですがここが一番と思う市営共同浴場。⑧武雄温泉「元湯」。辰野金吾(東京駅を設計)が設計した楼門の隣にある浴場。⑨銀山温泉「しろがねの湯」。趣のある町並を楽しんだあとはこの共同浴場に。⑩「恐山温泉」。恐山の境内にある温泉入湯料でなく入山料を払います。

船橋に住むようになって機会が減ってはいますが、妻も一緒に出かけてくれますので、まだまだ続けて行こうと思っています。皆さんも温泉いかがですか。

	(出荷数量)		(引合、成約、契残)	
	11月(実績)	12月(想定)	11月(実績)	
	前年比	前年実績比		前年比
大型	187,954 m <sup>3</sup> 63.3%	170,000 m <sup>3</sup> 59.2%	引合	110,010 m <sup>3</sup> 392.7%
小型	31,749 m <sup>3</sup> 90.9%	30,000 m <sup>3</sup> 87.5%	成約	95,465 m <sup>3</sup> 405.6%
計	219,703 m <sup>3</sup> 66.3%	200,000 m <sup>3</sup> 62.0%	契残	2,483,768 m <sup>3</sup> 67.7%

## 安全標語 もう一度噛みしめて

全国生コンクリート工業組合連合会の調査によれば2019年1月から11月までの全国の労働災害は計18件(死亡4件、重症7件、軽傷6件)が報告されており、既に昨年1年間の19件(各々5件、9件、5件)に迫るレベルにあります。

- 1月号 「まあいいや」見逃す気持ちに せまる事故
- 2月号 事故防止! 日々の管理で 気づくこと
- 3月号 危険予知 一人一人の「気づき」から
- 4月号 事故は人的原因 心構え一つで 災害防止
- 5月号 指先の 向こうに見える 家族の笑顔 ヨシ!!
- 6月号 交差点 死角に子供が 隠れてる
- 7月号 熱中症と暑中コン対策を講じて 安全・安心な業務推進
- 8月号 危険予知、感じた時に報連相 みんなで築く O災職場
- 9月号 不摂生 睡眠不足は 安全の敵
- 10月号 危険の芽を摘む ミーティング 毎日継続 無災害
- 11月号 ゼロ災害 危険見つけて みんなで改善
- 12月号 ながら運転罰則強化 事故を起こすと一発免停!  
スマホ使用は停車時に

### 交通危険予知活動研修会

## 減らそう 無くそう "ヒヤリハット"

東京都生コンクリート工業組合と関東生コン輸送協会は共催で11月20日に交通ゼロ災活動のために、組合員のアジテータ車乗務員を対象とした本年第3回目の交通 KYT(危険予知トレーニング)研修会を開催しました。本研修会は年4回、中央労働災害防止協会から講師を招いて開催しており、受講者は延べ1,300名にも達し、組合員の交通の安全およびマナーの向上に貢献しています。今回は12社16名が参加し、活発な議論と実習が行われました。

まず輸送協会山崎会長の激励挨拶があり、その後ベテランの富岡講師から講義と3グループに分かれての実技指導が

ありました。ヒヤリハット・ミーティングでは、実際のヒヤリ体験・ハット体験を出し合い、「自分の運転」とそれに対する「相手の対応」を分析し、それに対して「自分ができる対策」を討議し、発表しました。

午後は、輸送会社代表者の講話として関東生コン輸送(株)の高野社長(関東生コン輸送協会副会長)が、生コン車起因の労災事例を発生個所別に紹介して受講者に注意を促すとともに、「少しの時間でも、その日の運転でまずかった点を振り返る習慣を作ることが事故低減につながる」と講演されました。

最後に、「交通 KYT の基礎4R 法の進め方」についてグループ毎の実技と発表

本紙では昨年に引き続き、労働安全・交通安全の標語を組合員の皆様の協力を頂き毎月掲載してきました。現場で活動される皆様の安全に少しでもお役に立てばと願い、以下に本年1年分を振り返ります。

- むさしの生コン(株)
- 宮松エスオーシー(株)
- 植木生コン(株)
- 市川菱光(株)
- 関東コンクリート(株)
- 関東宇部コンクリート工業(株)
- 内山コンクリート工業(株)
- 神奈川菱光コンクリート(株)
- 川崎徳山生コンクリート(株)
- 松戸生コンクリート(株)
- 埼玉エスオーシー(株)
- 吉田建材(株)



を行いました。

この研修会は乗務員が主体的に推進する安全活動の支援を目指すもので、輸送協会では今後も更に内容を充実させ少しでも生コン輸送の安全に貢献したいとのことです。

講師から今回の成果を参加者個人だけのものとせず、各職場に持ち帰り展開していくことの大切さが強調され、研修を終えました。

## わが社の イメージアップ

## 関東コンクリート 株式会社

当社は2001年6月1日より上陽レミコングループの一員として新たに出発した会社であります。当時から現在までの工場周辺の変遷、変わりゆく周辺地域での工場のイメージアップへの取り組みなどについてご紹介したいと思います。

当社のある埼玉県八潮市は当時、久しく陸の孤島と呼ばれており、公共交通はバスしか通らない地域でした。車以外で都内に出るにはバスでJR亀有駅にのるか、東武線の草加駅へでるしか方法がなかったのです。工場のあるエリアは工業地域であり、畑や工場、一時仮置き場の建設残土の山ばかりでした。

しかし、上陽グループへの参画当時は東京外郭環状道路の千葉方面への延伸工事、TXつくばエクスプレスの開通に向けた工事で当社の出荷も旺盛、変わり始めた街並みに活気が漲るようでした。

そして2005年8月に秋葉原~つくば間58.3kmを結ぶ通称"TX"が開通し、待ちに待った「TX 八潮駅」が工場から約1.5kmの場所に完成したのです。開業当初は残土に囲まれた駅でしたが駅前開発が進むにつれ瞬く間に残土の山は消え、マンションや商業ビル



が建ち、ショッピングモール、ボウリング場などが出来上がりました。

開発は新駅を中心に外へ外へと広がりが始め、畑や工場ばかりであった当社の西隣にもマンションが建ちましたもともと緑化に努めていた工場にはフェンスではなく生垣があり、その代表格の貝塚息吹(カイツカイブキ)が四季を通して茂り、そのあいだ間に春には桜が咲き乱れ、秋には金木犀がオレンジ色の小花で芳香を放ち、柿が実をつけ、モミジが色づき、冬には椿が白い花を咲かせます。近隣の住宅やマンションに住まう方々の散歩の際の楽しみになればと考えながら定期的に手入れをしています。

また、その他の取り組みとして八潮市の「生涯学習まちづくり出前講座」登録事業所として市民の皆様の工場見学を受け入れたり、町内会の夏祭りへの協賛や草加八潮消防組合と消火用水運搬協力協定を結び災害時のお役に立てればと努めております。

これからも工場近隣の住民の方々や当社近辺にお勤めされる方々との心休まる自然との調和に努め、工場周辺の清掃や更なる近隣関係構築に励んで参りたいと思います。